

令和4年度日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー養成講習会 開催要項

1. 目的

日本スポーツ協会（以下「JSP0」という。）は、公認スポーツ指導者制度に基づき、スポーツ活動中の外傷・障害予防、コンディショニングやリコンディショニング、安全と健康管理、および医療資格者へ引き継ぐまでの救急対応という4つの役割に関する知識と実践する能力を活用し、スポーツをする人の安全と安心を確保したうえで、パフォーマンスの回復や向上を支援する公認アスレティックトレーナーを養成する。

2. 主催 公益財団法人日本スポーツ協会

3. カリキュラム

(1) 共通科目（150時間：集合講習及び自宅学習）

※公認スポーツ指導者養成講習会共通科目Ⅲ

1.	グッドコーチ（日本スポーツ協会公認スポーツ指導者）に求められる人間力
2.	グッドコーチに求められる医・科学的知識
3.	現場・環境に応じたコーチング

(2) 専門科目（600時間：集合講習及び自宅学習）

1) JSP0-AT の役割	30h
2) 安全・健康管理とスポーツ外傷・障害の予防	90h
3) コンディショニング	90h
4) リコンディショニング	90h
5) 救急対応	60h
6) 検査・測定と評価	30h
7) 人体の解剖と機能	60h
8) スポーツ科学概論	90h
9) スポーツ医学概論	60h

(3) 現場実習（180時間）

1) 見学実習	30h
2) 総合実習	150h

4. 実施方法

(1) 共通科目

- ・事前学習：リファレンスブックによる自宅学習及び知識確認（オンライン）テストを実施する。また別途課題提出を求めることがある。
 - ※集合講習会参加前に必ず知識確認テストを修了（リファレンスブック目次「1章」「2章」「3章」それぞれ「正解率60%以上」）すること。集合講習会参加前に知識確認テストを修了しなかった場合、集合講習会へ参加できない。
- ・集合講習会：2022年7月から2022年12月にかけて、3日間（集合、オンラインの形態については会場毎に異なる）で実施予定。
 - ※講習会参加に係る経費（交通費、宿泊費、通信費等）については自己負担とする。
- ・事後学習：リファレンスブック等による振り返り、現場実践を踏まえた課題を提出（オンライン）する。
 - ※集合講習会で学んだ内容等に基づく課題を所定の期限までに取組み、レポートを作成・提出すること。

(2) 専門科目

- ・集合講習会：以下の通り実施する。
 - 1期（計4日間：32時間）2023年1月中旬～2月上旬
（オンライン集合講習を予定。集合講習は2週に分けて実施し、間の学習としてオンデマンド学習を別途実施する）
 - 2期（計5～6日間：48時間）2023年5月頃予定（集合形態）
 - 3期（計4～5日間：40時間）2023年7月頃予定（集合形態）
 - ※新型コロナウイルス感染症流行の影響に伴い、集合講習会の開催日程は変更となる場合がある。
 - ※集合講習会は、必ず1期から3期の順で受講しなければならない。
 - ※1期講習会終了後、2期講習会参加前に必ず知識確認テストを実施する。知識確認テストを修了しなかった場合、2期講習会へ参加できない。
 - ※2期講習会受講前に日本スポーツ協会が定める各種BLS講習を受講し、検定試験に合格の上、有効期間内の認定証を必ず提出しなければならない。
 - ※3期講習会最終日に講習会で学習した実技能力確認テストを行う。十分な実技能力を持ち合わせていることが確認できなかった場合、専門科目講習会は修了としない。
- ・自宅学習：各自でテキストを中心に補助教材を用いながら行う。

5. 受講者

公認スポーツ指導者育成の受講者受入方針（アドミッション・ポリシー）に定める内容の他、以下受講条件に合致する者を本講習会の受講者として受け入れる。

(1) 受講条件

- ・受講する年の4月1日現在、満20歳以上の者で、JSP0、JSP0加盟団体（都道府県体育・スポーツ協会、中央競技団体等）及びJSP0が特に認める国内統轄競技

- 団体（以下「加盟団体等」という。）から推薦され、受講者選考基準を満たす者
- ・受講有効期間内に講習の全日程に参加が可能である者
 - ・受講内定後インターネットサービス「指導者マイページ（<https://my.japan-sports.or.jp/login>）」から申込が出来る者。

（2）受講者数

100名程度

6. 受講申込み

受講希望者は所定の受講希望者経歴書に必要事項を記載し、加盟団体等に提出する。
加盟団体等は、受講者推薦書を作成し本人が記載した受講希望者経歴書とともにJSP0へ定められた方法で提出する。

7. 受講料 88,000円（税込：受講内定時に納入）

<内訳>

- ・共通科目： 22,000円（税込） ※リファレンスブック代別途 3,300円（税込）
- ・専門科目： 66,000円（税込） ※テキスト代含む

※免除・資格審査料等については別に定める。

※知識確認テスト、実技能力確認テスト、理論試験、面談受験料については別途定める。詳細は検定試験実施要項で定める。

8. 受講有効期間：5年間

9. 受講者の内定から決定までの流れ

- （1）加盟団体等から提出された受講者推薦書及び受講希望者経歴書に基づき、JSP0指導者育成委員会アスレティックトレーナー部会（以下「AT部会」という。）において活動実績等を審査の上、受講者を内定し、推薦を行った団体及び本人宛に通知する。
- （2）受講内定者は、インターネットサービス「指導者マイページ（<https://my.japan-sports.or.jp/login>）」のアカウント登録手続きを行い、指導者マイページから本講習会の申込手続きを行い、受講料をJSP0に納める。
- （3）JSP0において受講料の入金を確認した後、受講者として正式に決定する。

10. 講習・試験の免除

既存資格及びJSP0免除・適応コースの履修等により、講習・試験の一部又は全部を免除することができる。免除に関する詳細は別に定める。なお、養成講習会受講者は現場実習を免除する。

11. 検定試験・審査

- （1）共通科目は知識確認テスト及び事後学習の課題提出、専門科目は知識確認テスト、

実技能力確認テスト及び理論試験試験を実施する。

- (2) 共通科目における知識確認テストは一定以上の知識を有することを確認し、事前・事後学習の課題は JSP0 において内容を審査する。
- (3) 専門科目における知識確認テストは一定以上の知識を、実技能力確認テストは一定以上の技術を有することを確認する。
- (4) 専門科目における理論試験は、専門科目集合講習会課程を全て修了し、JSP0 が定める各種 BLS に関する資格を取得している者が受験できる。
- (5) 専門科目における面談は、理論試験に合格している者が受験できる。
- (6) 共通科目及び専門科目の全ての課程を修了した者を「JSP0 公認アスレティックトレーナー養成講習会修了者」として認める。

11. 登録及び認定

- (1) 共通科目及び専門科目の全ての検定試験に合格するなど、所定のカリキュラムを修了し、JSP0 公認アスレティックトレーナーとして必要な資質能力を修得した者を修了者（「新規登録」対象者）と認め、修了通知と登録案内を送付する。
- (2) 公認スポーツ指導者登録規程に基づき、登録手続き（登録料の納入等）を完了した者を JSP0 公認アスレティックトレーナーとして認定し、「認定証」及び「登録証」を交付する。

※ JSP0 倫理規程第 4 条に違反する行為があったとして JSP0 が認めた時は、登録の権利を失い認定されない場合がある。

- (3) 登録料は 4 年間で 20,000 円（基本登録料 10,000 円+資格別登録料 10,000 円）とする。なお、初回登録時のみ初期登録手数料 3,300 円(税込)が別途必要となる。
※ すでに公認スポーツ指導者資格を取得している場合は、登録料が異なる場合がある。
- (4) 資格の有効期間は 4 年間とし、4 年毎に更新する。ただし、JSP0 公認アスレティックトレーナー以外に JSP0 公認スポーツ指導者資格(スポーツリーダーは除く)が認定されている場合、初回の有効期間は、新規認定期日からすでに認定されている資格の有効期限までとする。
- (5) 有効期間満了に伴う「更新登録」にあたっては、有効期限の 6 カ月前までに、JSP0 又は JSP0 加盟団体等の定める更新研修を受講するとともに、研修受講時に JSP0 が定める各種 BLS に関する資格認定証を提示しなければならない。

12. 注意事項

- (1) 受講有効期間は、原則として受講開始年度を含め共通科目検定試験及び専門科目における面談に合格するまで 5 年間とし、最終年度の 3 月 31 日までとする。
受講有効期間内に共通科目検定試験及び専門科目における面談に合格しない場合は、その時点で受講者としての権利と取得した単位(共通科目、専門科目ともに)すべてを喪失する。

- (2) 本講習会受講に際し取得した個人情報、本講習会受講者の管理及び諸連絡以外には使用しないものとする。
- (3) 本講習会の受講有効期間内に他の JSP0 公認スポーツ指導者養成講習会の受講はできない。また、受講申込時点で他の JSP0 公認スポーツ指導者資格養成講習会の受講有効期間内又は未修了の場合は、本講習会への受講申込はできない。
- (4) 受講者の推薦に際し、加盟団体等は団体内の医科学委員会やアスレティックトレーナー協議会等の意見を十分に聴取した上、アスレティックトレーナーに関する担当委員会等において決定すること。
- (5) 同一人物が同一年度に複数の団体から推薦を受けた場合、一団体からの推薦のみを審査対象とする。なお、いずれの団体からの推薦を受理するかは JSP0 アスレティックトレーナー部会にて決定する。
- (6) 受講申込みから資格取得までの概要については別紙を参照すること。
- (7) 講習会（共通科目・専門科目）開催にかかる経費については、原則として JSP0 が負担するが、受講者の旅費（宿泊費含む）に関する補助は行わない。
- (8) オンライン講習会参加に際し必要と考えられる機材(PC、スマートフォン、WEBカメラ、イヤホンマイク、インターネット環境、アプリケーションなど)やデータ通信料は受講者各自が準備・負担することとする。
- (9) 受講内定者が受講を辞退した場合、当該推薦団体から追加の内定は行わない。
- (10) 受講者としてふさわしくない行為があったと認められた場合は、JSP0 指導者育成委員会及び AT 部会で審査し受講が取り消される場合がある。
- (11) 本講習会風景の写真等は、JSP0 ホームページ及びその他関連資料へ掲載する場合がある。
- (12) 天災地変や伝染病の流行、講習会場・輸送機関等のサービスの停止、官公庁の指示等の JSP0 が管理できない事由により、講習会内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害については、JSP0 ではその責任を負わない。
- (13) 新型コロナウイルス感染症流行の影響に伴い、専門科目集合講習会の開催日程は変更となる場合がある。

スポーツと、望む未来へ。



公益財団法人

日本スポーツ協会

JSP0

Japan Sport Association

スポーツくじ



この講習会は、スポーツ振興くじの助成金を受けて開催されています。